

蓄電池のサステナビリティに関する研究会の開催について（案）

令和5年4月21日
経済産業省

1. 趣旨

蓄電池は、2050年のカーボンニュートラルの実現に向けて、自動車の電動化や再生可能エネルギーの主力電力化を達成するための最重要技術の一つであり、デジタル社会の基盤を支える重要インフラ技術の一つである。他方、その需要が今後急激に拡大していくことから、環境問題や社会問題への対応など、サステナビリティの向上に向けた取組が求められている。

このため、本研究会を開催し、サステナブルな蓄電池サプライチェーンの構築に向けて検討を行う。

2. 本研究会の位置付け

本研究会は、別紙1のとおり「蓄電池産業戦略検討官民協議会」の分科会として位置付ける。

3. 事務局

本研究会に係る事務は、経済産業省 商務情報政策局 情報産業課 電池産業室が行う。

4. 議事の公開

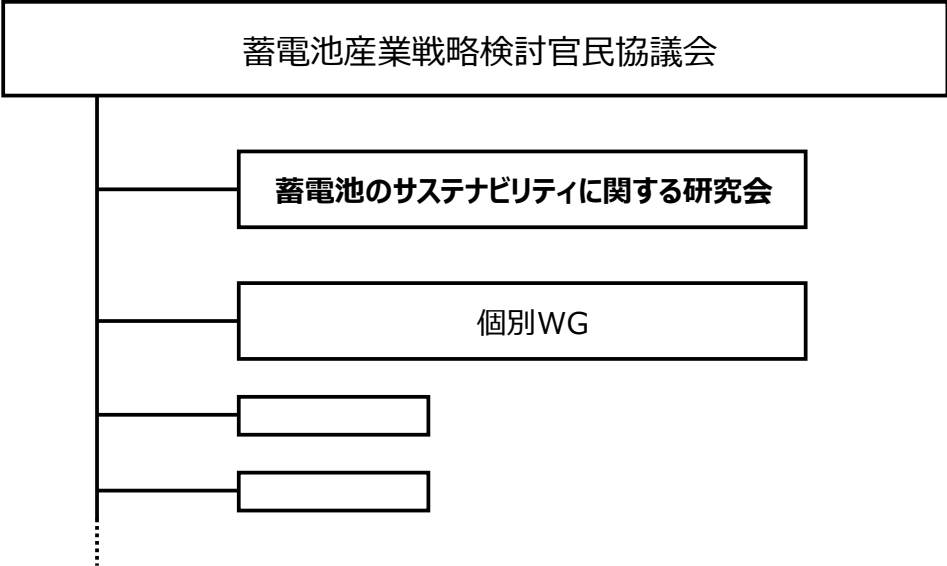
研究会は原則公開とする。研究会開催後、議事概要を作成し公表する。ただし、事務局が必要と認める場合は、議事、議事概要、資料の全部又は一部を非公表とすることができる。そのほか、公開に関する細則については事務局で定める。

5. メンバー

別紙2のとおり

蓄電池のサステナビリティに関する研究会の位置付けについて

今後、蓄電池施策全体をより一体的に議論する観点から、「蓄電池産業戦略検討官民協議会」の分科会として「蓄電池のサステナビリティに関する研究会」を位置付ける。



蓄電池のサステナビリティに関する研究会 メンバーとオブザーバー**【メンバー】**

所 千晴 早稲田大学 理工学術院 教授／東京大学 大学院工学系研究科 教授【座長】

伊藤 肇 一般社団法人日本自動車部品工業会 技術部 部長

岩崎 裕典 PwC アドバイザリー合同会社 エネルギーセクター ディレクター

菊地 美德 一般社団法人日本自動車工業会 環境技術政策委員会 電動車部会 部会長

玄地 裕 国立研究開発法人産業技術総合研究所 安全科学研究部門 研究部門長

森島 龍太 一般社団法人電池サプライチェーン協議会 業務執行理事

原田 寧 一般社団法人電池工業会 二次電池第2部会 部長

福原 あゆみ 長島・大野・常松法律事務所 弁護士

(全8名)

【オブザーバー】

日本自動車輸入組合

独立行政法人エネルギー・金属鉱物資源機構

国土交通省

環境省